

浄土真宗本願寺派



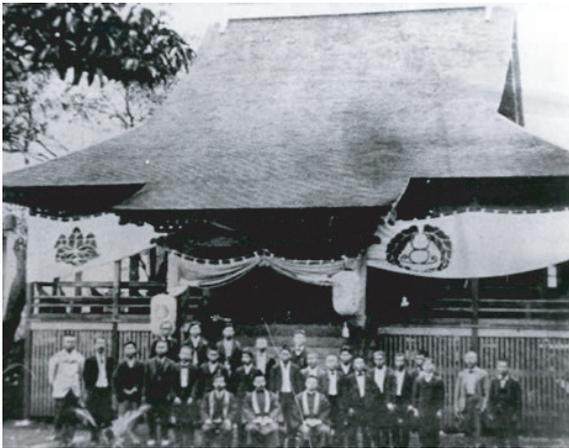
国際伝道 その2

本願寺 ハワイ開教区 (前編)

ハワイにおける開教の始まりはカメハメハ王朝の時代にまで遡る。1886(明治18)年に日布渡航条約が締結され日本からの移民が開始された。1889(明治21)年には曜日蒼龍師による単独での布教巡回が行われ、その後、本願寺から正式に開教使が派遣されたのは1897(明治30)年の事であった。1899(明治32)年にはハワイで最初の本堂である、ハワイ本願寺(後のホノルル別院)の本堂が落成し、寺院としての活動が本格的に始されることとなる。当初、オアフ島各地での



ハワイ教団本部



1903年ヒロ本願寺

開伝道活動を開始したものの、過酷な生活環境の中、その話に耳を傾ける者はごくわずかであった。当時のオアフ島での砂糖耕地で働く日本人労働者の賃金は非常に安く、労働者はたびたびストライキを起こし、ハワイ経済に支障をきたすことも少なくなかった。耕地主が命じても動じない労働者に対し、本願寺派僧侶の今村恵猛師が働くことの責任を説き、問題が次第に解決へと向かってゆくこととなる。これを知った耕地主が本願寺に理解を示し、こうしてハワイ各島の砂糖耕地に次々と本願寺が建てられることとなる。しかし1941(昭和16)年12月8日、日本軍の真珠湾攻撃を引き金として太平洋戦争が勃発。ただちに本願寺の活動は停止されることとなる。

「護持会報恩講」 (善教寺本堂)

十月二十六日(土) 朝席：午前十時

昼席：午後一時半

講師 広幡康祐師(呉市安浦町信楽寺)

*送迎マイクロバスを運行します。

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要 (善教寺本堂)

十一月 十六日(土) 午後一時半

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「報恩講」 (善教寺本堂)

十二月 二日(月) 朝席：午前十時

昼席：午後一時半

講師 中村英龍師

(広島市佐伯区湯来町最広寺)

*お接待当番 柏原地区

*送迎マイクロバスを運行します。



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>メール zenkyo@otera.or.jp